

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

価値ある技術・製品・サービスを提供することによって顧客のニーズと期待に応え、健全な企業活動を通じて社会の発展に貢献する。

売上高
300億円

営業利益
30億円

従業員数
400名以上

② 中長期の経営戦略

1. エンジニアリング事業強化

EMPC方式による受注・利益拡大。CO2排出量削減する省エネ型蒸留・蒸発装置の開発・受注拡大。SAF普及活動の強化。

3. エネルギー・環境事業展開

原子力発電所関連の製作・保守・保全業務受注。福島第一原発の廃炉・廃止措置対応業務。六ヶ所村再処理工場・MOX燃料加工工場の新規制基準対応業務。

2. 化工機事業の利益確保

営業活動強化による新規顧客開拓。定期修理工事・単体機器受注強化。メンテナンスエリア確保・拡大。技術力向上と人材確保・育成。

4. マテリアリティへの対応

脱炭素社会への貢献、品質マネジメント深化、人的資本強化、経営基盤構築に取り組む。

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・米国通商政策の不確実性への注視
- ・為替動向・海外景気変動への対応
- ・物価上昇・金融資本市場変動への監視

② 脱炭素への貢献

- ・省エネ型装置の継続的改良・開発
- ・CO2排出量大幅削減への取り組み

③ 人材強化と組織体制

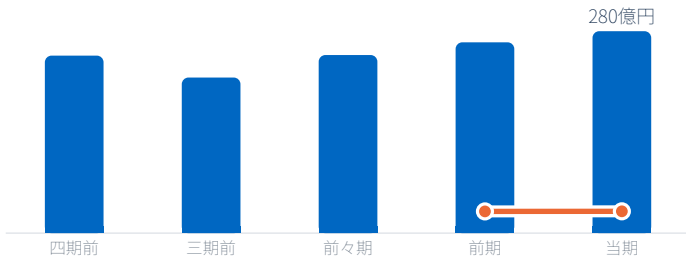
- ・有為な人材の確保と後継者育成
- ・協力会社との良好な関係構築
- ・動員力の強化と体制整備

面接で使えるポイント

- ・2027年度に売上高300億円・営業利益30億円の達成を目指す第14次中期経営計画で…
- ・エンジニアリング事業ではEMPC方式によるプラント建設の一貫受注体制を強化し、新規受注・利益拡大に取り組む。
- ・福島第一原発の廃炉・廃止措置対応や青森県六ヶ所村の再処理工場・MOX燃料加工工場の新規制基準対応など…

証券コード 6378

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
280億円営業利益率
10.8%財務健康度
64点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
856万円

機械内 26位/208社

平均年齢
45.8歳

機械内 18位/209社

平均勤続
16.3年

機械内 84位/209社

女性管理職
4.5%

機械内 70位/168社

男性育休
75.0%

機械内 109位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 木村化工機(株)【6378】：決算情報

